

7月 31日–8月 6日

ネヘミヤ 3-4章

143 番の歌と祈り 米山 英行

開会の言葉（1分）吉田 忍

神の言葉の宝

「私は肉体労働をどう見ているだろうか」 （10分）長谷川 貴史

宝石を探し出す（10分）星 延宏

ネヘ 4:17, 18 城壁を築いていった。物を運ぶ人たちは一方の手で作業をし、もう一方の手で武器(*投げる武器)を持った。18 建築作業者は各自、剣を腰に帯びて働いた。私のそばには、角笛を吹き鳴らす人がいた。

片手だけでどのように建設作業を行えたか。

(塔 06 2/19 ページ 1 節 片手だけでどのように再建の仕事ができたのでしょうか。①荷を運ぶ者たちにとって、このことは問題にはなりませんでした。肩や頭に荷を載せた後、一方の手でバランスを取り、『他方の手で飛び道具をしっかりと携えて』いるのは難しいことではありませんでした。②両手で仕事をする必要のあった建築作業者たちは、「各自剣を腰に帯びて、築いてい（ました）」。こうして、敵の攻撃があってもすぐに対応できました。)

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。（4:15）敵でさえ真の神の助けを認めざるを得ないほど、（4:20）神が戦ってくださっていることを、今日の私たちも良く認識する必要ある。宣教活動を続けるときにエホバが支えてくださることを楽しみつつ、どんな圧力や妨害があってもこの活動をやめないことを決意したい。

聖書朗読（4分）ネヘ 3:15-24（教励 第 2 課）松橋 信弥

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。よくある反対意見に対応する。（教励 第 3 課）河野 正和 3 田中 克彦

再訪問（4分）「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子の裏表紙を使って話し合う。聖書レッスンを勧める。（教励 第 12 課）平山 優子 12 宮崎 倫子

話（5分）宣 12/11 1 主題：骨折りによって良いものを見る。（教励 第 10 課）伊藤 勇一 10

クリスチヤンとして生活する

91 番の歌

「エホバの証人と働いて」（8分）討議。[動画](#)を再生し、次の質問をする。長谷川瑛一
私たちの働く様子を見て、周りの人たちはどんな良い印象を受けるか。
きちんとした現場、ボランティア、教育が徹底、女性が熟練、幸せそう、安全第一、意思の疎通

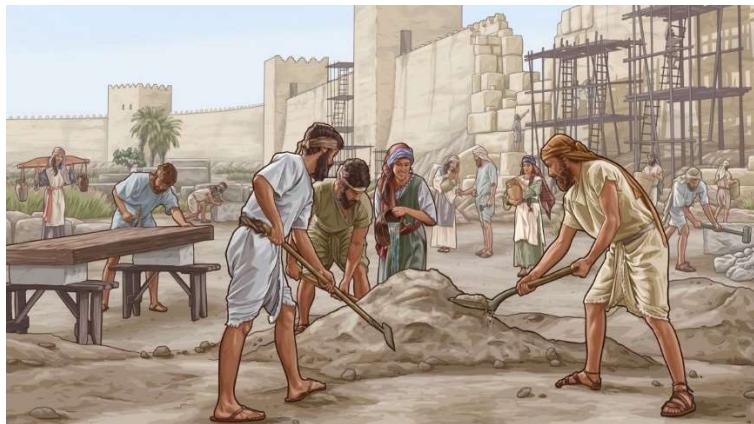
会衆の必要（7分）地区大会招待キャンペーン（15分）水晶 安章

会衆の聖書研究（30分）[暮 レッスン 52](#) 田中 慶一 朗読：五味 統

閉会の言葉（3分）

29 番の歌と祈り

^(ネヘ 3:1-4:23) 大祭司エルヤシブとその兄弟の祭司たちが「羊の門」を建て始めた。その門を神聖なものとし*、扉を取り付けた。その門から「メアの塔」まで、また「ハナヌエルの塔」までを神聖なものとした。2 その続きをエリコの人たちが建て、さらにその続きをイムリの子ザクルが建てた。3 ハセナアの子たちが「魚の門」を建てた。材木を使って建て、扉と錠とかんぬきを取り付けた。4 その続きをハコツの子ウリヤの子メレモトが修復し、その続きをメシェザブエルの子ベレクヤの子メシュラムが修復し、その続きをバアナの子ザドクが修復した。5 さらにその続きをテコアの人たちが修復した。しかし、テコアの著名な人たちは、監督に服すことを嫌がり、協力しなかった。6 パセアハの子ヨヤダとベソデヤの子メシュラムが「旧市街の門」を修復した。材木を使って修復し、扉と錠とかんぬきを取り付けた。7 その続きをギベオンの人メラトヤとメロノトの人ヤドンが修復した。彼らは、川向こうの地域*の総督の管轄下にいる*ギベオンとミツパの人である。8 その続きをハルハヤの子である金細工人ウジエルが修復し、その続きを香油*調合師ハナニヤが修復した。彼らはエルサレム市内に、「広い城壁」まで石畳を敷いた。9 その続きをエルサレムの地区の半分の高官、フルの子レファヤが修復した。10 続いて、ハルマフの子エダヤが自分の家の前の箇所を修復した。その続きをハシャブネヤの子ハトシュが修復した。11 ハリムの子マルキヤとパハト・モアブの子ハシュブがほかの箇所*と「かまどの塔」を修復した。12 その続きをエルサレムの地区の半分の高官、ハロヘシュの子シャルムが娘たちと共に修復した。13 ハヌンとザノアハの住民が「谷の門」を修復した。建ててから、扉と錠とかんぬきを取り付けた。「灰の山の門」まで450メートルにわたって城壁を修復した。14 ベト・ハケレムの地区的高官、レカブの子マルキヤが「灰の山の門」を修復した。建ててから、扉と錠とかんぬきを取り付けた。15 ミツパの地区的高官、コルホゼの子シャルンが「泉の門」を修復した。建ててから屋根を付け、扉と錠とかんぬきを取り付けた。また、「王の庭園」の隣の「用水路の池」の城壁を、「ダビデの町」から下ってくる階段の所まで修復した。16 次に、ベト・ツルの地区的半分の高官、アズブクの子ネヘミヤが「ダビデの墓地」の前から、人工池、そして「力の強い者たちの家」の所までを修復した。17 次に、バニの子レフムなどのレビ族が修復工事をした。続いて、ケ



神の言葉の宝

私は肉体労働をどう見ているだろうか

大祭司とその兄弟たちは、自分たちには重要な責任があるので城壁の再建工事に参加できない、とは考えなかった。 (ネヘ 3:1)

著名な人たちの中には、工事に参加するのを「嫌がり、協力しなかった」人たちもいた。 (ネヘ 3:5。塔 06 2/19 ページ 9 節)

神を畏れる女性たちは、体力が要る仕事を進んで行った。 (ネヘ 3:12。塔研 19.10 23 ページ 11 節)

会衆では体力が要る仕事や単調な仕事がたくさん行われている。その中には、人目につかない所で行われている仕事もある。 (塔 04 8/1 18 ページ 16 節)

考えてみよう 「良い知らせのために、私はそのような仕事を進んで行うだろうか」。 (コリー 9:23 私は良い知らせのために全てのことを行います。良い知らせを人々に伝えるためです)

^(ネヘ 3:1) 大祭司エルヤシブとその兄弟の祭司たちが「羊の門」を建て始めた。その門を神聖なものとし*、扉を取り付けた。その門から「メアの塔」まで、また「ハナヌエルの塔」までを神聖なものとした。

または、「奉獻し」。

^(ネヘ 3:5) さらにその続きをテコアの人たちが修復した。しかし、テコアの著名な人々は、監督に服すことを嫌がり、協力しなかった。